

【議会報告会 報告書】（自由が丘地区） 担当：2班

- ・開催日時：平成31年2月24日（日） 午後7時～午後8時
- ・場所：自由が丘老人憩の家 ・参加者数：23人（男16人・女7人）
- ・担当議員名：重光俊則（司会進行）、二見裕子（挨拶）、坂上昌史（班代表・報告）、江川慶子（記録補助）、佐古員規（記録）

～質疑応答・意見交換における主な発言～

（質問）政治倫理審査会の条例違反認定は、多数決ではないのか？

（回答）委員の2/3の特別多数議決になります。

（質問）駐車場使用のお詫びの件、事務局に伝言して使用したことについて良く分らない。

（回答）不払いで使用していました。お詫び致します。

（質問）談合債権回収の件、なぜ町は矢野氏より先に北川氏の住居を押さえなかったのか？

（回答）今勝建設の抵当あり。町が取りに行っても後順位抵当者で回収困難と判断した。また債権者破産申立ても出来なかった。

（質問）談合問題の件、不払い業者は、会社を変えて指名願に登録されている。

不平等ではないか？法的にでも何か手段はないのか？

（回答）現時点では法的に処置をすることが出来ない。

（質問）住民訴訟の原告者らに町から弁護士費用として2400万円支払われた。

住民代表として高すぎないか？

（回答）敗訴したので支払わなければならない。額については、判例での決定である。

（質問）議会報告会へ他地区の方がなぜいるのか？

（回答）他地区の方の参加は拒否しない。自治会長の許可のもと発言を許している。

（質問）少子高齢化の中で熊取町及び議員は何をしていこうとしているのか？

後向きな話ではなくもっと真剣に話し合いしてほしい。

例えば教育をもっと伸ばす、或いは地域の結びつきを増やし、転入者を増やすように前向きに考えるべきでは？

（回答）各議員がそれぞれ将来に向けたテーマを持って、議会質問等により活動している。また、この報告会では、住民の皆様から様々な課題やアドバイス、ヒントを頂き、日々の議員活動に活かさせて頂いている。

（質問）政治倫理審査会の調査結果について、「町民から疑惑を招く行為になったものと考えられる」とあるが、アメリカ旅行がなぜ、そうなるのか説明してほしい。

（回答）アメリカ旅行する費用があるなら、町への返済に補填できたのではとの判断。また、賠償金が課せられている親族と同居していた議員は、議員としてどう行動したかが問われた。

(質問) 児童虐待などの社会問題について、町には児童相談所があるのか？

また、その機能はしっかり働いているのか？

(回答) 熊取町は、スクールソーシャルワーカーも各小学校に配置しており、切れ目のない子育て支援が他市より充実しており、しっかりした連携が取れている。

(質問) いじめや朝食をとっているかなど、町や、議員はどう把握しているのか？

(回答) 学校は児童生徒へのアンケートは取っている。議員もしっかり中身の把握に努めたい。

(要望) 区の中に道路が出来るとのことだが、自治会にまだ何も連絡がない。

設計の段階から地元説明してほしいし、審議会等に自治会も加えてほしい。

(要望) 議会報告会は、先に当自治会に関する内容に絞ってほしい。

また、前回も伝えたが、事前に質問を受けてはどうか？

質問した回答が十分に頂いていない。

(要望) 熊取図書館のケヤキの木が柵に食い込んでいる。切ってはどうか？

→図書館長へ確認対応依頼済み

(要望) 保育士さんの給料と待遇をもっとよくしてあげてほしい。

(要望) 高齢者の行方不明時など、せめて自治会長へは状況の連絡が欲しい。